



## スマートフォンビジネスと技術の国内初の総合カンファレンス 「スマートフォン2011 春」特別講演決定 国内最速となるWindows Phone 7の特別講演をはじめ、 GREE、サイバーエージェントも登壇

3月11日に発生した東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

日経BP社は「専門」「先見」「先端」という3つの言葉をキーワードに、広く、深く、高品質な情報・サービス・機能を提供し、社会に貢献することを企業理念とし、使命と考えております。

日経BP社(社長:長田公平、所在地:東京都港区白金)は、スマートフォン(高機能携帯電話)のビジネスモデルや技術の最新動向に関する総合的なカンファレンス「スマートフォン2011 春」を、2011年4月26日(火)から28日(木)までの3日間、東京・お台場にある東京国際交流館・プラザ平成で開催します。本カンファレンスの方向性を打ち出す特別講演枠が決定しましたので、発表します。

オープニング初日となる4月26日(火)は、日本マイクロソフト・代表執行役副社長の堂山昌司氏が「Windows Phone 7最新情報」というテーマで講演します。スマートフォンにおける新しい勢力として期待されるWindows Phone 7に関して、日本で最速の技術情報を聞くことができます。同日の2枠目には緊急企画として、災害時のスマートフォン利用について考えるパネルディスカッション「災害時に、スマートフォンは役立ったのか?(仮)」を実施します。パネラーには災害時交通流監視システム研究会・八木浩一氏やジャーナリストの林信行氏などが登壇し、モデレータは日経コミュニケーション副編集長の菊池隆裕が担当します。

2日目の4月27日(水)は、まずグリー・執行役員の吉田大成氏が「スマートフォンがもたらすソーシャルメディアビジネスの新たな可能性」というテーマで講演。グリーが展開するスマートフォン向けサービスをベースに、フィーチャフォンとの違いから、新しいビジネスの可能性について解説します。これに引き続き、サイバーエージェント・執行役員、長瀬慶重氏が「Amebaのスマートフォン戦略」というタイトルで、Amebaが考えるオープン化やマーケットの展開について話します。

最終日となる4月28日(木)の特別講演は、「女性に求められるスマートフォンとアプリを探る」というテーマで、マーケットライターの牛窪恵氏(インフィニティ代表)、iPhone女子部、日経ウーマン編集長の麓(ふもと)幸子が、女性のニーズについて本音でクロストークします。また、クロージングセッションとして、浮川和宣氏(MetaMoji社長)と藤田憲治(日経BP社パソコン局長)が、新アプリによって巨大なスマホ市場を創出する可能性について語ります。

受講の申し込みは公式サイトで受け付けます。受講券は、1日分の講義を自由に聴講できる「1日券」(2万5000円)、3日間分の講義を自由に受けられるお得な「3日券」(6万円)の2種類。このほか、4月26日(火)、27日(水)の講義終了後に開催するネットワーキング・パーティ(参加費:5000円)もご用意しました。

市場が大きく動く2011年春、スマートフォンにかかわる皆様のご参加をお待ちしております。 以上

### ■開催概要

名称: スマートフォン2011 春  
会期: 2011年4月26日(火)~4月28日(木)  
会場: 東京国際交流館・プラザ平成(東京都江東区青海/<http://www.tiec.jasso.go.jp/>)  
タイム24ビル(サブ会場)  
主催: 日経BP社  
プログラム委員会: APPLIYA、日経エレクトロニクス・日経コンピュータ・日経パソコン・日経トレンドィ・日経ソフトウェア・日経ウーマンなど関連媒体編集部  
公式サイト: <http://www.smartphone-go.com/>

### ■受講料金

- ①3日券/6万円(税込み)  
3日間、聴講可能
- ②1日券/2万5000円(税込み)  
1日分、聴講可能

## 「スマートフォン2011 春」特別講演について

■4月26日(火)

### 特別講演(10時~10時50分)

(講演タイトル) Windows Phone 7最新情報

(講演概要) Windows Phone 7に関する最新のビジネス及び技術情報をお話いたします。

(講演者) 日本マイクロソフト 代表執行役副社長 コンシューマー&オンライン事業部 堂山昌司氏、  
同デベロッパー&プラットフォーム統括本部 アーキテクト エバンジェリスト 高橋忍氏

### 特別講演(11時~11時50分)

(講演タイトル) 緊急企画「災害時に、スマートフォンは役に立ったのか？」

(講演概要) 日本全体に大きな爪痕を残した東日本大震災。災害時の情報収集&情報発信として様々な場面で使われたスマートフォンは、期待される役割をこなすことができたのだろうか。また、今回得られた教訓から、情報伝達経路としてのスマートフォンがあるべき姿を探ります。

(登壇者) 災害時交通流監視システム研究会 代表 八木浩一氏、ジャーナリスト 林信行氏、ほか1名  
モデレーター: 菊池隆裕(日経BP社 日経コミュニケーション副編集長)

■4月27日(水)

### 特別講演(10時~10時50分)

(講演タイトル) スマートフォンがもたらすソーシャルメディアビジネスの新たな可能性

(講演概要) ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)にとって、スマートフォンはその機能性の高さや開発の自由度から、大きく飛躍する可能性を秘めています。また、日本企業にとっては海外展開する好機でもあります。本特別講演では、GREEが目指す新しいソーシャルアプリの可能性と、今後のスマートフォン戦略についてご説明します。

(講演者) グリー 執行役員 ソーシャルアプリケーション事業本部副本部長 吉田大成氏

### 特別講演(11時~11時50分)

(講演タイトル) 「Ameba」のスマートフォン戦略

(講演概要) 月間8億PVを超え拡大成長にある「Ameba」の更なるメディア規模の拡大に向けた次の一手、内製アプリの開発強化、「Ameba」が考えるオープン化、そしてマーケット展開についてお話します。

(講演者) サイバーエージェント 執行役員 アメーバ事業本部 ゼネラルマネージャー 長瀬慶重氏

■4月28日(木)

### 特別講演(10時~10時50分)

(講演タイトル) 女性に求められるスマートフォンとアプリを探る

(講演概要) 「女性が求めるスマホとは? スマホアプリとは?」というテーマで、マーケットライターの牛窪恵氏、iPhone女子部、そして日経ウーマン麓編集長が、女性ならではの視点からスマートフォンの魅力を探ります。

(登壇者) インフィニティ代表 牛窪恵氏、iPhone女子部  
モデレーター: 麓幸子(日経BP社 日経ウーマン編集長)

### クローズングセッション(17時20分~18時00分)

(講演タイトル) 新タイプのアプリで巨大市場を創出 スマートフォン/タブレットの新たな可能性

(講演概要) 黎明期からPCワープロ市場をリードしてきた浮川和宣氏。国内パソコン市場創出の立役者として知らない人はいないだろう。浮川氏が今、新たなベンチャー企業を立ち上げ、スマートフォン/タブレットのアプリケーション開発に力を注いでいるのはご存知だろうか。同氏いわく「パソコン市場を大きくしのぐ巨大市場が創出されようとしている」。浮川氏にそう言わしめるスマートフォン/タブレットの可能性とは何なのか。浮川氏が今年、世に送り出した新しいタイプのアプリケーションのデモを交え、同氏の思いを語る。

(講演者) MetaMoji 代表取締役社長 浮川和宣氏  
聞き手: 藤田憲治(日経BP社パソコン局長)